

(2) 年 教科【理科】

使用教科書	理科の世界 大日本図書	
学習の目標 ・ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題を達成するために情報や知識を身に着け、調べることや観察・実験を自ら進んで行う。</li> <li>・学習課題に対して自分の意見や考えを持ち、理論的に答えようと取り組む。</li> <li>・学習課題の対しての答えを自分の言葉や資料をもとに伝え表現することができる。</li> </ul>	
年間の 授業内容	前 期	4月 化学変化と原子・分子 <ul style="list-style-type: none"> <li>・1章 物質の成り立ち (1 1)</li> <li>・2章 いろいろな化学変化 (1 2)</li> </ul> 5月・3章 化学変化と物質の質量 (4) <ul style="list-style-type: none"> <li>・4章 化学変化と熱の出入り (4)</li> <li>・終章 原子をもとに考えよう・まとめ (3)</li> </ul> 6月 動物の生活と生物の進化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な動物の観察 (2)</li> <li>・1章 細胞のつくりとはたらき (4)</li> <li>・2章 生命を維持するはたらき (1 4)</li> </ul> 7月・3章 行動のしくみ (8) 9月・4章 動物のなかま (7) 10月・終章 酵素のはたらきを調べよう・まとめ (3)
	後 期	10月 電流とその利用 11月・1章 電流と回路 (1 6) 12月・2章 電流と磁界 (8) 3章 電流の正体 (5) 終章 どれだけの電流が流れたか・まとめ (3) 1月 気象のしくみと天気の変化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・1章 気象観測 (7)</li> <li>・2章 大気中の水蒸気の変化 (7)</li> </ul> 2月・3章 前線の通過と天気の変化 (4) <ul style="list-style-type: none"> <li>・4章 日本の気象 (6)</li> </ul> 3月・終章 雨が激しくなるのはいつか・まとめ (3)
特色ある 学習など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業は教室と理科室を使い分けて行います。・実験をします。・少人数グループや班で協力して取り組むことが多くあります。・実験をノートやレポートに記入し、しっかりまとめます。</li> </ul>	
評価の観点	<p><b>知識・技能</b> 学習課題を達成するために情報や知識を得て、観察・実験を自ら行えたか。</p> <p><b>思考力・判断力・表現力</b> 学習課題に対して自分の意見や考えを持ち、理論的に答えようと取り組めたか。</p> <p><b>主体的に学びに取り組む態度</b> 学習課題以外について興味を持って学習に取り組めたか。学習課題について積極的に取り組み、自分の考えをまとめ、発展させることができたか。</p>	
評価の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを述べることができたか。・定期テストや小テストの取り組みの内容。</li> <li>・ノートワーク、レポートなど提出物の内容。以上の内容から総合的に評価します。</li> </ul>	
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理科の授業では薬品や火気など危険をとまなう内容もあります。安全面には十分気を付けて、安全確保の指示はしっかり聞き、取り組んでください。授業中で配布したプリントは全員分用意しています。欠席した場合、次回自分から申し出てもらいに来てください。遅れた分は自分で取り戻す努力も必要です。</li> </ul>	

